

《雑学風味》「馬の呼吸」

馬は運動をした後、非常に鼻息が荒くなりますが、これは人間やイヌ等の動物と違って、口で息をすることができず、鼻でしか呼吸をすることができないためだそうです。

# まちのできごと



功績を称えて

7月25日、総合開発センターにおいて、藤里町社会福祉協議会（小森正直会長）による第34回藤里町社会福祉大会が開催され、約280名もの関係者、町民が参加しました。

「福祉でまちづくり（つながりがつくる元気の出るまちづくり）」をテーマに開かれた本大会では、町社会福祉協議会長より、社会福祉活動や地域福祉の増進などに尽力された方々に対して表彰状が授与されたほか、高額寄付者への感謝状が贈られました。その後、共同作業所全国連絡会が制作した映画「ふるさとをください」の上映や、児童生徒らによる福祉活動等についての体験発表が行われ、会場は大きな拍手に包まれました。

閉会后、チャリティー・バザーが開催され、集まった収益金は、藤里町の子育て支援のために使わせていただくこととしました。

## 地域のつながりを求めて

### 町社会福祉大会

## 超神ナイガー大人気！

### 大盛況の歩行者天国

町商工会青年部と女性部が主催する第33回歩行者天国ふるさとまつりが8月8日、役場前ステージを主会場に盛大に催されました。

藤里中学校吹奏楽部の演奏で始まった歩行者天国は、藤里幼稚園のもも組、すみれ組、うめ組それぞれの踊りや、ラムネ早飲み競争、白神民謡藤里の市川むつ子さんによる「民謡ショー」、米田裕・二ツ井恋舞の「よさこい」と続き、超神ナイガーショーでは多くのチビッコがヒーローの活躍に盛り上がりました。



ナイガーとシオンが大活躍

その後、会場の大きな期待の中練り広げた「町民大抽選会」では、歓声とため息が会場を包み込んでいました。

## 「白神山地」

### 平成百景に選出

読売新聞創刊135周年記念企画「平

成百景」に「白神山地」が選出され、8月11日、藤里町役場で認定証贈呈式が行われました。

この「平成百景」は、新時代の景観を選ぶため、読売新聞読者からのインターネットやハガキ投票をもとに選出され、本県からは「白神山地」「十和田湖・奥入瀬川」「角館」の3箇所が選ばれました。

認定証は、藤里町と白神山地世界遺産センター・藤里館へ贈られ、受け取った石岡町長は「認定は大変嬉しい。白神山地は貴重な財産であり、大切にしていかなければならない。そのためには町民はもちろん、白神山地を訪れた方々にも保護に協力していただきたい」と感想を述べました。



認定証を受け取る石岡町長と小松自然保護官

## お盆の風物詩

### 地区交流野球大会

8月14日、清水岱公園野球場において、恒例の地区交流野球大会が開かれました。

この大会を目当てに帰郷する方もいるということで、この日も、藤琴、大沢、